

(仮称)富士見が丘公会堂整備工事説明会でいただいたご意見、ご質問と町の考え方

番号	区分	ご意見	町の考え方
1	会場	田代公園の造成工事はデタラメである。西側にある崖下の住民はどんな被害を受けるかわからない。説明にあったような擁壁では絶対に強度が足らず、土砂災害の発生する可能性がかなり高いと思う。西側の道路面から立ち上げる強固な擁壁が必要ではないか。町はどう判断しているのか。何か起こった場合に町で責任を持てるのか。	・田代公園はハザードマップで一部が土砂災害特別警戒区域と土砂災害警戒区域に指定されていますが、整備工事をする事で土の量(重さ)が減り安全性が増すと考えています。間地ブロック練積み擁壁は県の安全基準に則った構造で設置します。
2	会場	そもそもなぜ田代公園を選定したのか非常に疑問である。老人憩の家の耐震性が無いというのは田代公園にするための言い訳ではないか。1丁目には昔からある家もあるが、東日本大震災のときにびくともしなかった。耐震基準の話は、住民に怖いというイメージを持たせるための言い訳ではないか。集会施設を作るために2mも切り崩すというのも不自然に感じる。何か他の理由があるのではないか。	・耐震診断は専門家である耐震診断士が行った結果です。 ・田代公園は2丁目地区で従来から地域活動を行っていた場所であり、東西で言えば2丁目のほぼ真ん中に位置しています。2丁目地区としても田代公園を希望していることも踏まえ選定しました。
3	会場	第一遊園地の敷地の方が良いのではないか。3丁目の防災コミセンも新幹線の側にあるが、問題なく機能している。新幹線が側にあっても影響はないのではないか。	・第一遊園地は、車で前面道路を通り抜けることができません。また、道路との高低差が2m以上あり、造成で地盤面を下げバリアフリー化するためには敷地が周囲より低くなる上、周囲の住宅に影響を及ぼさないために建築物の荷重に耐えられるコンクリート擁壁が必要です。 ・新幹線にも近接しており、クレーン作業など工事に制限が生じる可能性があります。
4	会場	町では、令和3年3月に行政系施設等個別施設計画を策定し、富士見が丘老人憩の家は建替えとしている。建替え費用は6,800万円と記載されていて、実際に今の場所で建替えは可能なのだから、計画通り建てれば良いのではないか。令和4年3月に改定された耐震改修促進計画でも、令和7年度までに多数の者が利用する建築物の耐震化を行う目標を掲げている。なぜ今の富士見が丘老人憩の家の場所での建替えができないのか。	・富士見が丘老人憩の家の敷地全てとその周辺は、ハザードマップによる土砂災害(及び特別)警戒区域に指定されており、解消も困難な状況です。 ・旗竿地であり、進入路が狭く人しか通れない上に高低差もあることから、地域集会施設として不便でその解消も難しく、工事の施工も難しい状況です。
5	会場	第一遊園地を選定しなかった理由として、近隣の住宅と直接に接していると言っていたが、田代公園も2軒の住宅が直接接している。また、前面道路が車で通り抜けできないということだったが、第一遊園地に公会堂が整備された場合、そこを目的とする人しか来なくなるため、むしろ通行量は減るのではないか。田代公園は普段でも通行量が相当多いため、逆に通行量の少ないところに作った方が交通上のリスクは少ないのではないか。あと、第一遊園地は道路面との段差があってバリアフリー化が難しいという説明があったが、田代公園にも段差があるため説明に矛盾があると感じている。さらに、新幹線に近接している問題で工事に制限が出る恐れがあるとのことだったが、施工上の問題であり、我々住民からはどうこう言えない。このような状況で2丁目の方々はきちんと比較して選定しているのか。改めての検討が必要なのではないか。	・日ごろの使い勝手や災害時における円滑な避難や物資運搬を踏まえると、町としては通り抜けができる立地が良いと考えます。 ・第一遊園地のバリアフリー化は、擁壁だけでなくエレベーターの設置が必要になりますが、災害時の停電や設備維持費を考慮すると、現実的ではないと考えます。 ・工事では建築資材などの運搬のため、クレーンが必要になりますが、JR東海との協議により制限がかかる可能性があります。 ・田代公園の方が2丁目地域全体で見ると比較的中央に位置しているため利便性が高く災害時の避難にも適していると考えます。 ・田代公園は、もともと2丁目住民の様々な地域活動で活用されています。利便性などに関する要望も伺いながら総合的に判断した結果、第一遊園地ではなく、田代公園を選定しました。

番号	区分	ご意見	町の考え方
6	会場	議会で陳情が否決されたので、工事を進めてもらいたいと考えている。2丁目の町内会活動もほとんど停止状態にあり、町内会が解散するかの瀬戸際だと個人的には思っている。この件に関して、1丁目は自分たちにプラス面がなければ興味がなく、マイナス面があれば反対すれば良いのと思うが、2丁目としては本当に困っている。資料19ページに建物の位置関係資料があるが、物置ぐらいの大きさしかなさそうなので、もっと大きく建ててもらいたいと思っている。ゲートボール場も是非確保してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> 子どもから大人まで様々な活動に使用できる広場です。現在の広場と同じ程度(上段、下段を併せた)を整備する予定です。 遊具や防災倉庫なども今と同様に設置することを考えています。 配置については、改めて今後の建物設計時にレイアウトを検討します。
7	会場	田代公園に公会堂を整備することは大賛成。なぜかという、大震災が起きた際に小学校へ避難しようとしたときに、富士見が丘の入口が封鎖される可能性がある。災害時に高齢者や児童が本当に小学校まで避難できるかは疑問である。妙見も含めた2丁目の真ん中の位置に、富士見が丘全体から避難できる施設があれば大変助かると思っている。集会施設というと一部の人が使わないため、避難場所として整備してもらいたいと考えている。避難場所としての面も含めて検討してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、一時避難場所として整備するとともに、より利便性が高まる様、バリアフリー化や「みんなのトイレ」の設置、停電対応に備えたソーラーパネルの設置等を考えていきます。
8	会場	避難場所という話があったが、切盛土をして造成した土地の上に避難することは安全とは思えない。そのため、災害時に避難する気にはなれない。	<ul style="list-style-type: none"> 西側の法面の安全性を高めるために間地ブロック練積み擁壁を整備する予定です。なお、造成の内容については、改めて神奈川県の見解をお示しする予定です。
9	会場	土砂災害が一番危ない。妙見側の斜面は、道路面から対策をしなければならないのではないか。妙見側は現在の擁壁の上に斜面があるが、資料12ページの図よりも実際の方が急斜面だと思う。その斜面に2段擁壁を整備するというのは一般住宅でも許されないのではないか。十分な強度を有する擁壁を整備した場合、それだけで現在の予算を使い切ってしまうのではないか。この工事内容は、土砂対策の専門家や神奈川県での認可は得ているのか。	<ul style="list-style-type: none"> 斜面の図は現地の形状を再現しています。 みな様のご心配を払拭するため、改めて神奈川県での検査を受け、結果をお示しする予定です。
10	会場	今回の工事が民主主義の手続きを踏んで進んでいることは理解している。仮に大きな地震があった場合、新しい公会堂と1丁目の富士見が丘児童館だけで、1丁目と2丁目の住民の避難場所をまかなえるのか。新しい公会堂と富士見が丘児童館は、それぞれ何人ぐらい収容する計画なのか。	<ul style="list-style-type: none"> 避難生活ができる場所は小学校などの「広域避難所」ですが、状況によっては地区と相談して地域集会施設を個々の事情に応じた避難所とすることも想定されます。 地域集会施設は原則として「一時避難場所」であり一時的な避難や、地域の安全確認のための集合場所です。 正式に避難所生活を送る場所でないため、計画人数はありません。
11	会場	整備予定の公会堂に一時避難をするというシミュレーションはしているのか。シミュレーションをしていないなら今後考えていただきたい。	<ul style="list-style-type: none"> 項番10の通りです。
12	会場	資料19ページの図面の緑のエリアは平面ではなく斜面となっている。平面になる部分はどのくらいの面積になるのか。また、そのうちのどのくらいの面積を地域集会施設が占めるのか。	<ul style="list-style-type: none"> 平面部分は1,300㎡程度を想定しています。現状の田代公園は1段目と2段目を合わせて700㎡程度です。(資料19ページ黄色部分) 地域集会施設の敷地としては460~470㎡程度をイメージしており、建物自体は200㎡程度を予定しています。(資料19ページ赤破線)

番号	区分	ご意見	町の考え方
13	会場	4月に回覧で公会堂が田代公園に建設されることを知ったが、その前に候補地の選定について聞いていなかった。また、第一遊園地が選ばれなかった理由がいろいろと書いてあるが、前面道路は通り抜けはできないがUターンはでき、第一遊園地でも夏祭りなど地区の集会が行われている。なおかつ、第一遊園地には車も出入りしており、防災用の倉庫もある。集会に使われている場所になぜ集会所が建たないのか不思議に思った。そして、第一遊園地ではバリアフリー化が難しいということだったが、田代公園も変わらないのではないかと。そういった諸条件があるにも関わらず、アンケートもなしに田代公園に決定されたことについて、とても不思議に思っている。そのことについてどのように考えるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・諸条件がある中で、2丁目地区の役員や自治会と相談した結果、町として総合的に勘案して田代公園に決めました。 (以下、2丁目地区より補足説明) ・アンケートは実施していないが、昨年4月に富士見が丘老人憩の家が使えなくなっ てから、何度も打合せをして回覧板を回している ・全組長の集まる場でも経過も含めて説明している ・田代公園に決めたことについて、現時点で役員への反対意見は1件も来ていないため、概ね賛成を得られているものと思っていた ・第一遊園地という声もあるが、今の老人憩の家には駐車場がなく、車を止められるスペースを役員としては切望している ・第一遊園地の地盤を下げるとなると、隣接する周囲の家への影響が心配である ・これらを考慮すると、田代公園を南側道路面まで下げることで、地域の利便性が向上すると考えている
14	会場	来年の9月で関東大震災から100年が経つ。あまり知られていないが、関東大震災の震源に一番近いのは二宮町である。関東大震災は50年周期と言われているが、すでに100年を経過している。大地震に備えて、どうせ建てるのならRC造(鉄筋コンクリート造)にしてもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として賜りました。(現状は、木造または軽量鉄骨造で考えています)
15	会場	田代公園が選定された経緯について、1丁目住民には周知されておらず、2丁目住民も一部は知らないと言っている。陳情を受けて今後は町として進め方を改善していくということだったが、今後ではなく今回から改善してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として賜りました。
16	会場	今回の件については、多くの方が問題意識をもっている。田代公園は1丁目と2丁目の境目に位置しているにも関わらず、なぜ1丁目の近隣住民と相談せずに場所ありきで始まったのか。また、老人憩の家の建替えが目的ということだが、騒音や車の問題についてはどのように考えているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・田代公園は2丁目地区に位置しており、2丁目の地域集会施設を整備することから、2丁目地区と相談の上で進めてきました。工事に当り、その後の住環境についての協議は隣接する一定範囲の住民との相談が必要だと考えています。 ・地域集会施設を整備は、防災力の向上や地域の活性化につながるものと考えています。1丁目にも接していることを踏まえ、立地について説明する配慮が不足しておりました。 ・工事は通常工事の範囲内と考えているため、一時的な騒音については申し訳ありませんがご理解ご協力をいただきたいと思えます。 ・建物の仕様や施設の使い方などについて、今後整理していきたいと考えています。

番号	区分	ご意見	町の考え方
17	会場	資料12ページで西側斜面にコンクリート擁壁を作ると説明されたが、これはコンクリート擁壁ではなくブロック積の擁壁である。また、下の道路から擁壁を立ち上げないと擁壁自体が滑ってしまう。こんないい加減な計画はないのではないか。また、概算見積りを業者からとっていると思うが、事業費の見積り方に問題があるのではないか。概算で見積りをとった場合、実際には1.2~1.3倍多くの費用がかかることが多い。下手をすれば倍ぐらいになることもある。県への工作物の申請や開発の許可は本当に不要なのか。図にある2段積の擁壁では許可が得られないのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> 資料12ページでは、一般の方にイメージしやすいように「コンクリート擁壁」と表現しましたが正式には「間地ブロック練積み擁壁」です。 現状の地盤の勾配や高さ、斜度を計算して資料のような形にしています。なお、間地ブロック練積み擁壁の高さは5m以内で計画しており、項番9のとおり県の検査を受ける予定です。
18	会場	公会堂の建物は1丁目に近い位置に計画されており、建てた後に様々な音が出ると思うが、その音は1丁目にどのように影響するか。	<ul style="list-style-type: none"> 通常の地域集会施設(例えば、富士見が丘児童館)と同程度の音が発生すると考えています。
19	会場	仮に公会堂が整備されたとして、太鼓の音などで騒音問題が発生した場合はどこに話をすればよいか。騒音問題について、もっときちんと考慮してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> 工事中の騒音については、施設再編課が窓口となり、供用開始後に気になる事があれば財務課にご連絡いただきたいと思います。 財務課と地域で協議して、より良い地域集会施設とすることを目指していきます。
20	会場	太鼓の練習をするということだが、太鼓の会はどういった会なのか。本当に2丁目の子も達だけの会なのか。毎週太鼓の音を聞かされる周囲の方は、すごく苦痛に感じると思う。	<p>以下、2丁目地区から説明</p> <ul style="list-style-type: none"> 正式名称は「富士見が丘祭囃子保存会」です。 毎年富士見が丘と松根の全地区に回覧をまわして参加者を募集しており、応募してきた小学生と中学生が太鼓をたたいています。そのため、2丁目の子もだけという訳ではありません。 音が出ない練習方法を工夫しています。本日の議題ではないが、建物による防音対策も町に要望しています。
21	会場	中里地区で太鼓をやっている人に話を聞いたところ、太鼓の音を低音にする方法もあるとのことであり、中里地区はそうして練習しているとのことだった(太鼓のナットを左に2~3回まわすことで太鼓の張りを緩める)。それでもリズム感はとれるし、本番の前だけちゃんと張って練習しているようである。良いことを聞いたと思ったので、参考にお知らせする。	<ul style="list-style-type: none"> 貴重なご意見として、今後の参考にさせていただきます。
22	会場	資料20ページの工程表によれば、本日を含めて2回の説明会が行われると思う。議会で陳情の不採択となった際に、行政側にも不手際があり、住民との合意形成が行われるのであればという条件だったと思うが、町は本日のような説明会を2回行うことで、住民との合意形成は図れると考えているか。	<ul style="list-style-type: none"> 陳情者の方から、歩み寄りの余地はあるという発言もあり、議会からは、今後の建設に向けて、話し合いの場を持ちながら進めることを求められたという認識です。 「田代公園を守る会」の方々と話し合いを続けており、敷地や建物条件的な検討は可能です。 工事の条件や建物の仕様などは話し合いを続けていきたいと思っています。 造成することは、町としても議会の承認を得て決定しているため変えることは考えていません。

番号	区分	ご意見	町の考え方
23	会場	話を聞いていると、1丁目対2丁目のような話になっており、狭い町内で寂しいやり取りが続いていると感じている。なぜ町は1地区1施設の原則を貫こうとしているのか。20地区ある現状で他の地区でも同じ話をした場合、1地区1億円の整備費用がかかるとして、大体20億円程度が地域集会施設にかかることになるのではないかと。地区の再編も検討していくべきではないか。	<ul style="list-style-type: none"> 町も人口減少を見据えて、地区の再編等を検討しましたが、各地区の様々な事情により再編が容易でないことがわかりました。少しずつ、地区の行事等の統合から進めてまいります。当面は現在の地区割を想定しています。 1地区1施設を全て新築する訳ではなく、未耐震6施設の耐震改修と長寿命化を中心に進めています(資料6ページ)
24	会場	ヒ素の問題について町に話を聞いたところ、過去に土壌の浄化を行っているとのことだった。どこでどのような土壌対策を行ったのか。	<ul style="list-style-type: none"> 平成16～17年頃町内の土地の土壌調査の一環として田代公園が候補地にあがり、その際、ヒ素が検出されたため、県の関係部局とも協議をして、今の平場で土の入れ替えを行いました。 最初はヒ素が地下に浸透しないよう、該当箇所をブルーシートで覆う措置をし、その後の工事で土の入れ替えを行っています。
25	会場	これからも今のままの生活が続けば良いと思って暮らしている。2丁目が集会所を切望していることはわかるが、田代公園に建てるとなると1丁目にとっても切実な問題になってくる。話を聞いていると、町は田代公園ありきで説明しているように思えるため、どうして田代公園に決まったのか、それが誰にとってベストな選択なのかを知りたい。個人としては田代公園を残してもらいたいと思っている。取り返しがつかないことにならないよう、再度検討してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> 田代公園は残ります。決定の経緯は上述のとおりであり、2丁目地区とも話し合った結果、町として決定して議会の承認を得たという流れです。 田代公園への建設は行政手続き上決定していることなので、みな様の声を受け止めできるだけ周辺環境に配慮しながら整備したいと考えています。 反対の声を認識する一方で「早く進めてほしい」「明るい公園になるのでうれしい」という声もあります。いろいろな声があることを受け止めており、町としては安全安心のために必要な事業として実施しなければならないと考えているので、工事を進めさせていただきたいと思っています。
26	会場	本日の説明会を聞いていて不信感を抱いてしまった。議会で承認されたからと言って無理に整備しなくても良いのではないかと。整備するならばきちんとした施設としてもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> 議会の承認は、選挙で選ばれた議員による民意の反映です。また、議会への陳情についても工事の手続きを中断して、議会の判断を待ち不採択となりました。いずれも行政としての手順を経た結果です。 引き続き詳細を検討、ご説明しながら子どもから大人まで使いやすい施設を目指して進めてまいります。
27	会場	資料3ページ「公共施設再配置・町有地等有効活用」の方針では、総延床面積の35%削減が掲げられ、平成29年度には実施計画が策定されている。今回の公会堂の整備は、この内容に則しているのか。これだけの施設が本当に必要なのか。地域集会施設は共同で使うという発想がなければ、総延床面積の削減はできないのではないかと。	<ul style="list-style-type: none"> 削減目標の35%は、50年間の目標を示したものであり、目標に向けて縮減を進めているところです。 (仮称)公会堂についても「富士見が丘老人憩の家」(3階建て)に対し、平屋に面積を減らして整備する予定です。時間はかかるものの、町全体としては面積の縮減に向けた取り組みを進めています。
28	会場	議会では、地域と合意形成できる見込みがあるからということで陳情が不採択となっている。本日の状況で合意形成ができたかと判断しているのか。どのように議会へ報告するのか。	<ul style="list-style-type: none"> 項番22の通りです。

番号	区分	ご意見	町の考え方
29	会場	騒音の問題については、具体的にどの程度の騒音が想定されるのかを数値化し、騒音への対策内容とその効果、それにかかる費用などと共に示すべきではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・建物の仕様である程度抑えようと考えていますが、音を0にすることは難しいと考えます。 ・太鼓の練習方法や頻度など、ソフト面も含めて今後地域の中で協議していかなければならないと考えています。建物についてはこれから設計を行うところで、デザインビルド(設計・施工一括発注方式)により行う予定です。建物の設計者の選定にあたっては、音の対策手法についても加味しながら設計提案募集を行います。
30	会場	公園を利用しているが、西公園(第一遊園地)はボール遊びが禁止で、自転車の乗り入れも禁止されている。田代公園は地面が土のため転んでも痛くなく、自転車の練習などでも利用してきた。田代公園に公会堂が整備されたとしても、今利用している人がそのまま使えるような場所になるのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・田代公園は現在と同じ様に利用できます。 ・公園機能としては、段差を無くし子どもから大人まで誰もが使いやすくなるよう考えています。 ・一部は舗装する予定ですが、大部分は学校のグラウンドと同程度の仕上げとする予定です。駐車場をどのように整備するかは、建物の設計と併せて検討します。
31	会場	今回のように、今後も急に環境を変えられてしまうことがあるのではないかと不安に感じている。今後について、町として合意形成をどのように行っていくつもりなのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の場合は安全のため即時に「富士見が丘老人憩の家」を使用停止とする必要があったことから始まっています ・2丁目地区の方々は「富士見が丘老人憩の家」が使用できないことで非常に不便な思いをされているため、スピード感を求めるあまり、配慮が十分でなかったと考えています。
32	会場	騒音について0にはできないとのことだったが、太鼓の音量は県の第1種低層住居専用地域における騒音の規制基準を大きく超えている。対策として防音壁の設置や防音カーテンを付ける話が出ているが、そのようなものでは音を防ぎきれないと考えている。その点についてはどのように考えているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・項番29の通りです。
33	会場	樹木の伐採について、伐採する樹木と残す樹木の選定は誰が行ったのか。樹木の専門家が決めたことなのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・資料17ページに樹木伐採のイメージを載せていますが、検討にあたっては、樹木医資格を持つ業者と相談し、桜の移植やナラ枯れ(コナラやクヌギ等)被害木の話なども考慮しながら町として伐採する樹木と残す樹木を選定しました。整備後は、在来品種や病気に強い苗等を補植する予定です。
34	会場	候補地の選定について、造成費用と土地取得費用を比較しても差がないということだが、田代公園と他の候補地の比較検討の内容がわからない。何件かの比較を行っているのであれば、その比較検討の内容がわかる資料を提供してもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域集会施設敷地としては、ある程度面積が必要であり、例として「富士見が丘児童館」は約800㎡あります。普通の宅地4~5件分相当が連続した敷地と考えると適地がありません。 ・また、町として未利用地を抱える中、できるだけ町有地を増やすことは避けたいという考えがあります。

番号	区分	ご意見	町の考え方
35	会場	田代公園に決まりということで話が進んでいるようであり、12月中旬から工事が始まるということである。この通りに工事を開始するという認識でよろしいか。合意形成はできていないけれども、それを無視して実施するというでよろしいか。そうであるならば、何らかの法的な手段をとらざるを得ない。そのことについて覚えておいてもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・本日の質疑などについては、町の考え方も付しつつ前回同様に町ホームページでも公開いたします。 ・その他に意見などがある方については、任意様式やメールなどにより、施設再編課までご意見をいただければと思います。
36	書面	<p>基本的には賛成。第一の理由は、立木が伐採され、落ち葉の悩みが解決されることを期待している。ただし、以下のことを要望する。</p> <p>(1)土地造成後の平らな部分だけでなく、周囲の傾斜地の整備も要望</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回説明では、西側斜面の擁壁計画だけで、北側斜面については計画がなかった。北側斜面下の道祖神なども上から押されて傾いてきている。今後さらに進行することが心配なため、適切な施工を要望する。 (2)祭囃子の太鼓練習の騒音の疑念が言われているが、その点が極めて心配。そこで、次のように提案するので、是非とも検討していただきたい。 ・公会堂の利用基準として、大きな騒音を伴うものを禁止する。 ・建物の構造として、音が外に漏れにくい設計にする(窓を2重にするなど)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・造成工事着手前に改めて、現地調査を行い、北側斜面についても安全性が高められるよう検討してまいります。 ・太鼓については、項番29の通りです。
37	書面	特に防災などを考慮したら、公会堂の早期着工・完成が必要。しかし、二宮町は消滅するとも言われている。1地区1施設の考え方があるのも分かるが、今後は地区統合も考えるべき。立場上、既得権を主張する住民(地区長など)に対しても、理解してもらえるよう町は早い段階から説明を行ってもらいたい。	<ul style="list-style-type: none"> ・説明が遅かったという声は真摯に受け止めます。今後の施設の考え方については、資料4～6ページの通りです。 ・地区の統合については項番23の通りです。
38	書面	ゲートボール場は松根にも専用の物がある。週に1～2回程度、参加人数は10名強で、ゲートボール場は必要なのか。造成工事は公会堂建設とその付随する工事にするとかなりの費用が抑えられると思う。広場は、隣接する富士見公園の一部を整理して使えば良いのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> ・広場については項番6のとおりです。
39	書面	太鼓の練習は、可能な範囲の防音設備を業者からデータを取るなどをして設け、その間に地区に太鼓の練習の仕方を考えてもらい、近隣の方に理解を得られるように説明するべき。	<ul style="list-style-type: none"> ・太鼓については項番29のとおりです
40	書面	公会堂関連以外の費用は、町の住民のために使うべき。駅北口の整備や、生徒・学生の医療費無償化、出産祝い金などに使うべき。	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見として賜りました。